

(別紙1)

事業報告書

事業名	交流ネットワーク事業：オストメイト交流会
申請分野	団体指定寄附・分野指定寄附（障害者分野）
事業実施期間	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月10日
事業内容	<p>オストメイトとその家族、医療福祉関係者が相互に語りあう交流会開催と、それに付随する在宅向けのストーマケアパンフレット作成を実施した。</p> <p>*オストメイト交流会 東讃地域と西讃地域で年2回開催した。オストメイトとその家族に対して、皮膚・排泄ケア認定看護師から災害時も含めたストーマ管理の方法や年末年始の過ごし方のポイントについて講演を行った。後述の在宅ストーマパンフレットを配布し、適切なストーマケアと相談場所の確認を解説した。また、患者会である公益社団法人日本オストミー協会香川県支部の立ち上げと活動について、徳島県支部事務局長や当NPO法人から講演を行った。座談会として、講演テーマのほか、病院では相談できないような日常生活での困りごとや工夫点について、皮膚・排泄ケア認定看護師を交えて相互に語り合った。医療機関受診になるような問題は発見されなかった。</p> <p>*在宅向けストーマパンフレット配布 ストーマ造設部位による身体変化の特徴、基本的なストーマケアの方法、日常生活上の注意点、ストーマ装具の管理などについて、パンフレットを作成、1400部印刷し配布した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オストメイト交流会</li> <li>・居宅介護支援事業所 342 箇所</li> <li>・訪問看護ステーション 147 箇所</li> <li>・外科・泌尿器科標ぼうの主要医療機関 42 箇所</li> <li>・高松市周辺ストーマ装具取り扱い店 10 箇所</li> <li>・ストーマ用品メーカー5 社</li> <li>・高松市、三木町、坂出市</li> <li>・当NPO法人企画委員 14 名</li> </ul>
事業実施の果効	<p>オストメイト交流会の開催により、令和元年に支部が廃止されていた公益社団法人日本オストミー協会香川県支部の再開に向けての機運が高まり、2025年8月には設立申請書を送付できた。支部承認がされれば、災害救助法発令時に災害時ストーマ装具供給のセーフティネットシステムが利用できるため、今後の災害対策を推進することができる。</p> <p>在宅ストーマパンフレットは、ストーマ外来一覧が掲載されていることで、「相談場所がわかる」との評価を頂いたが、質が向上したかの評価は今後継続してからと思われる。</p>

備 考	交流会案内状は今回プリンターで対応しましたので、領収書はありません。 第8回オストメイト交流会で使用した四国おとなとこどもの医療センターの領収書が所属職員名宛てしか記載できないとことでしたので、会場費の申請はしておりません。
--------	---

(注) 枠内に記入できない場合は、枠を広げて記入ください。A4版であれば、複数枚になっても結構です。

(別紙2)

## 事業実施のスケジュール

年 月	活動内容	対象者	参加者数
2025年 5月24日	<p>&lt;第7回オストメイト交流会&gt; 時間：10時30分～12時 場所：せとうち観光専門職短期大学 3階 大会議室</p> <p>内容 ①講演「適切なストーマ装具の管理方法」 NPO法人高松ストーマケア・創傷ケア検討会代表 山本由利子 ②講演「私の体験談と公益財団法人日本オストミー協会徳島県支部の活動」 日本オストミー協会徳島県支部事務局長 玉置守 ③座談会「患者会ってどんなところ」 NPO法人の企画委員である県下病院の皮膚・排泄ケア認定看護師とオストメイトとの5～7人の小グループでの座談会で活発な質問や意見が交わされた。 ④アンケート 講演は理解できたとの評価が80%以上だった。座談会は、気楽話せて良かった、体験談が聞けて良かった等の評価だった。</p>	オストメイト・家族	39人
2025年 12月20日	<p>&lt;第8回オストメイト交流会&gt; 時間：10時30分～12時 場所：四国こどもとおとなの医療センター4階 ホール 参加者：39名</p> <p>内容 ①講演「安心して年末年始を過ごすために」 坂出市立病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 平田 愛 ②情報提供「患者会設立の経緯と進捗状況」 NPO法人高松ストーマケア・創傷ケア検討会 代表 山本由利子 ③座談会「私の年末年始の工夫」 NPO法人の企画委員である県下病院の皮膚・排泄ケア認定看護師とオストメイトとの5～7人の小グループでの座談会で活発な質問や意見が交わされた。医療機関受診できなかった方がおり、受診方法を説明した。 ④アンケート 講演は理解ができたとの評価がほとんどだった。座談会は、知らないことがあった、もう少し時間が欲しい等の評価だった。</p>	オストメイト・家族	39名
2025年 5月18日	<p>2. 在宅向けストーマパンフレット配布 在宅向けのストーマパンフレットを作成し、以下の要領で配布した。 ①5月18日 100部印刷 第7回オストメイト交流会での配布 NPO法人の理事・監事の施設への配布</p>	オストメイト・家族 医療・介護関係者 ストーマ装具取り扱い業者 行政機関	1400部 配布
2025年 7月17日	<p>②7月17日 500部印刷 ストーマ用品取り扱い業者10か所に持参して配布、 ストーマ用品メーカー5社へ、セミナーでの展示時に配布</p>		

<p>2025年 12月15日</p>	<p>訪問看護ステーション 147 か所へ他のセミナー案内に同封して配布 高松市、三木町、坂出市、さぬき市へ持参して配布 第8回オストメイト交流会での配布 ③12月15日 800部印刷 居宅介護支援事業所 342 か所、病院 42 か所に発送 発送作業と発送用封筒印刷をシーアンドシーイシハラに依頼</p>		
-------------------------	---	--	--

(注1)いつ、どこで、何を、どのように、どのような体制で実施したかなどを、詳細に記載してください。

(注2)企画、準備、成果確認や実施後の振り返りなども含めて記載してください。

(注3)対象者や参加者数など事業の規模等が分かるように記載してください。

(別紙3)

## 収 支 精 算 書

【収入】

(単位：円)

項 目	金額	説 明
NPO基金補助金額	★ 209,512	
自己資金計		①+②+③+④
①参加料収入	0	
②会費等	0	
③寄附金等	0	
④その他	85,888	その他の事業収益
その他助成金等収入計	0	①+②+③
①補助金収入	0	
②委託金収入	0	
③その他	0	
その他資金収入		
合 計	295,400	

(注)その他助成金等収入はNPO基金以外の助成金等を受ける予定がある場合に記載してください。

【支出】

項 目	金額	うちNPO基金 補助金充当額	説 明 (使途、積算根拠等)
会議費	65,430	54,230	交流会会場費
謝礼金	17,818	0	交流会講師謝礼
旅費・交通費	33,000	0	運営スタッフ交通費
印刷製本費	56,594	56,594	在宅ストーマパンフレット 1,400部
通信・運搬費	98,688	98,688	在宅ストーマパンフレット発送 依頼費
雑費・支払い手数料	770		
消耗品費	23,100		
合 計	295,400	★ 209,512	

★の金額は一致するようにしてください。

(注) 補助申請事業についての収支精算額を記入してください。